

ストーリー1 自然を基盤とした地域の歴史・文化資源の磨き上げ

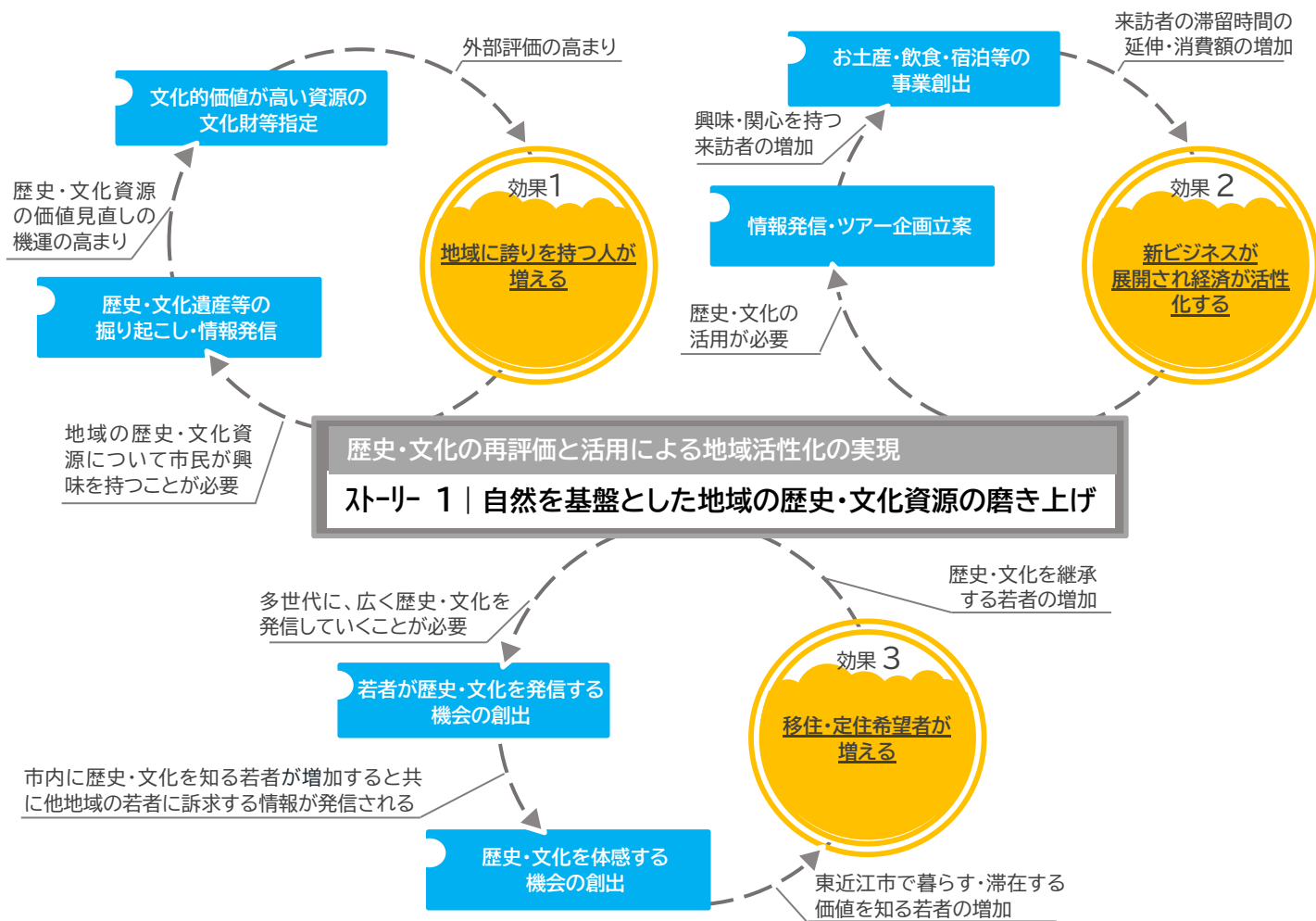
～歴史・文化の再評価と活用による地域活性化の実現～

ストーリー1では、東近江市の豊かな「自然を基盤とした地域の歴史・文化資源の磨き上げ」、次の効果の実現を目指します。

【効果1】地域の歴史・文化資源について、市民が改めて知ることや外部からの評価の高まりを受けることで、地域に誇りを持つ人の増加を目指します。

【効果2】地域の歴史・文化を活用することで来訪者の増加、滞在時間の延伸・観光消費額の増加につなげ、新たなビジネスの展開等により地域経済の活性化を目指します。

【効果3】地域の歴史・文化の次世代への継承が必要であり、とりわけ若者自らが歴史・文化にふれ、発信や体験する機会を創出し、定住・移住の希望者増など関係人口の増加を目指します。



主な取組

- 地域情報の発信（シティプロモーション、移住推進ツアー実施、PRブース設置、ご当地キャラクターの活用等）
- 東近江市エコツーリズム推進全体構想の策定及び推進
- 愛知川に清流を取り戻す取組を関係機関と連携して実施
- 医療ツーリズムの推進
- 観光モニターツアーの開催
- 観光物産キャンペーンの実施
- 景観形成重点地区の指定
- 自転車誘客の推進（ピワイチプロジェクト）
- 新八日市駅等地域のシンボル施設の歴史的価値の再認識・発信
- 能登川駅前の整備推進
- 宿泊施設の誘致
- びわこ東近江 SEA TO SUMMITの開催
- 総合博物館構想の検討
- 体験プログラムイベントの実施
- 地域づくり人材の育成
- 東近江市「近江匠人」認証制度の普及による地域産品の付加価値向上
- 東近江市100年の森づくりビジョンの推進
- 保幼小中高と連携した地域教育の推進
- 近江鉄道線の活性化と利便性向上の検討
- 新八日市駅舎及び駅周辺整備
- 東近江市フットパスプロジェクトの推進
- 日本遺産の情報発信と活用
- 若い世代のためのサードプレイス創出支援
- 民泊推進体制の整備
- 木地師のふるさと発信事業
- 木地師の歴史的価値の再評価（木地師のふるさと発信事業）
- 鈴鹿10座保全・活用プランの推進
- 歴史的資源を活用した分散型ホテルの整備
- 八日市駅前の整備推進
- 太郎坊宮前駅広場及び自転車駐車場の整備